

オンライン研修 J G A P 指導員基礎研修

JGAP2022（青果物・穀物共通）対応

JGAPの基本的な考え方や取り組み方、農家への導入方法について、事例を織り交ぜながら、学ぶことができる研修です。JGAP 指導員資格を取得するためには、必須の研修となっています。

JGAP 認証農場の GAP 担当者であり、JGAP 畜産の上級指導員でもある講師が自身の経験を交えて、解説します。

研修の目的：

- ・GAP の考え方、仕組み、内容を理解する。
- ・JGAP の管理点、適合基準の全項目についてケーススタディーを交えて理解する。
- ・JGAP 指導方法を学ぶ。
- ・JGAP 指導員※の資格を取る。

※団体内部監査員を担当される方には、きわめて有用であり、審査員をお考えの方には必須の資格となります。

日 時：要問合せ 9:00～17:00（受付開始 8：40～）

要問合せ 9:00～17:00（受付開始 8：40～）

研修環境：Microsoft Teams

参加条件：・2 日間 Microsoft Teams を活用して受講が可能な方

・研修中にカメラ機能およびマイクが利用可能な方

講 師：真 智代

定 員：18 名

受 講 料：49,500 円(税込) (テキスト代、日本 GAP 協会登録料含む)

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしがいい振込下さい。

テキスト：研修初日の約 1 週間前に発送します。

申込〆切：要問合せ

キャンセルについて：

- ・キャンセルされる場合には、必ず下記のアドレスまで、メールにてご連絡ください。
- ・テキスト発送後のキャンセルには、キャンセル料（10,000 円）が発生します。
- ・研修当日および研修開始後のキャンセル、無連絡不参加は、受講料全額をいただきます。

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしがいい振込下さい。

問合せ先：宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）

TEL: 0985-39-1034／FAX: 0985-39-8277／Mail: gap-kenshu@cc.miyazaki-u.ac.jp

連絡事項：

- ・研修中に複数回、出席確認を行います。カメラ機能をオンにして、ご受講ください。
- ・これまでオンラインを用いた研修受講等の実績がない方は、接続テストを行います。
- ・停電や自然災害により、研修を中止せざるを得ない場合については、別日程にて、対面およびオンラインによる研修を実施させていただきます。
- ・オンライン研修で使用する機材（PC、カメラ、マイク）につきましては、受講者ご自身にてご準備ください。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。
- ・研修の最後に持ち帰り試験を配布し、解答は郵送もしくはメール添付にて提出いただきます。詳細は当日配布する際にご説明いたします。
- ・試験が不合格の場合、再試験（1 ヶ月以内）を受験いただけます。
- ・出席時間が全体の 90%を下回る場合、試験の結果に関わらず不合格となりますので、遅刻・早退はできるだけお控えください。

JGAP 指導員基礎研修の概要：

※進行状況により一部変更する場合もございます。

- ・JGAP 実践講座
 - GAP の基礎とその必要性
 - JGAP 認証とは？
 - GAP の導入について
 - 国内外の GAP を取り巻く状況
- ・「JGAP 基準文書の解説（解説・ケーススタディー・グループワーク）」
- ・JGAP 総合規則
 - 審査・認証について
 - 審査のタイミング、種類、有効期限、申込方法等
 - 消費者向け JGAP マークの表示
- ・質疑応答
- ・試験配布・説明
- ・受講者アンケートの記入（試験の解答用紙と一緒に送ってください。）